

記入内容

新型コロナウイルス対応緊急支援助成  
事業計画（実行団体）

事業名(主)	申請事業名を記載ください。(20字以内)
事業名(副)	副事業名がある場合には、記載ください(任意)。(20字以内)

入力数 主 20 字 副 20 字

実行団体名	申請時においては、申請団体名をご記入ください。法人格を含めた正式名称で記載ください。
資金分配団体名	法人格を含めた正式名称で記載ください。

優先的に解決すべき社会の課題

該当する領域に☑(チェック)を入れてください(複数可) 左側で✔した領域に、対応する分野に✔を入れてください(複数可)

領域	分野
☐ 1) 子ども及び若者の支援に係る活動	<input type="checkbox"/> ①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子供の支援
	<input type="checkbox"/> ②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
	<input type="checkbox"/> ③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援
☐ 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	<input type="checkbox"/> ④働くことが困難な人への支援
	<input type="checkbox"/> ⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
☐ 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	<input type="checkbox"/> ⑥地域の働く場づくりの支援
	<input type="checkbox"/> ⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援

上記以外 その他の解決すべき社会の課題	<input type="checkbox"/> 上記以外の「解決すべき社会課題」を選択される場合には、その領域と分野を記載ください。(50字以内)
------------------------	--

入力数 49 字

SDGsとの関連 関連のあるSDGsのゴールを選択してください。(複数選択可) SDGsの詳細は、本エクセル別シート「参照データ元 (SDGs)」参照ください。

ゴール	

実施時期	年月 ~ 年月 想定される事業を実施する期間(最長一年)をご記入ください。 例: 2020年8月~2021年7月	事業対象地域	全国 ☐ 特定地域 ☐ ( ) 事業実施エリアを記載ください。 ・全国で実施する場合には、全国に✔ください。 ・特定地域で公募する場合には、特定地域に✔し、( )に都道府県等の地域範囲が分かるように記載ください。	事業対象者	対象とする人・集団を記載ください。 例: 母子家庭の子ども	事業対象者人数	事業対象者の想定される人数等を記載ください。 例: 100人
------	--	--------	--	-------	----------------------------------	---------	-----------------------------------

I.団体の社会的役割

(1)申請団体の目的	申請する団体の設立目的やビジョン等を記載ください。(200字以内)
(2)申請団体の概要・事業内容等	申請する団体の概要、事業内容や活動実績等を記載ください。(200字以内)

入力数 (1) 33 字 (2) 36 字

II.事業の背景・社会課題

新型コロナウイルス感染症により深刻化した社会課題	申請事業で対象とする社会課題の背景、コロナウイルス感染症の影響により、どのように深刻化したのかを含めて、以下のような項目について記載ください。(800字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の対象者はどのような問題・課題を抱えていますか。それはどのような要因によるものだと考えられますか。</li> <li>・コロナウイルス感染症の影響により、上記はどのように深刻化、顕在化等しましたか。</li> <li>・その社会課題には、どのような解決の必要性・緊迫性がありますか。</li> <li>・記載した内容は、どのような調査・情報源によるものかも合わせて記載ください。</li> </ul>

入力数 247 字

III.申請事業

(1)申請事業の概要	申請事業の概要について記載ください。(300字以内)
	取り組む社会課題(事業の背景)の説明文、取り組む社会課題に対してどのような活動をするか、活動により、社会課題にどのように貢献するかなどを記入ください。

入力数 103 字

(2)事業実施後(1年後)以降に目標とする状態	本助成期間終了後、事業もしくは団体活動の結果として、目標と見据える状態についてご記載ください。(200字以内)
	(例:○○地域において、ひとり親世帯約100世帯の子どもの学習機会が継続的に確保され、それ以外の家庭との学力差が大きく発生していない状態、等)

入力数 127 字

(3)今回の事業実施で達成される状態(アウトプット)	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標値/目標状態	目標達成時期
事業実施による活動の結果目標 例: ひとり親世帯約100世帯の子どもにICタブレットが配布され、オンライン補習学習支援が行われている。(行が不足する場合には、追行してください)	左記で記載した目標は、どのような指標で測りますか? 例: タブレット配布台数 学習支援開催実績数	指標は何で把握しますか。 例: 配布の実績数のカウント 学習支援の開催の実績のカウント 実際の参加者数のカウント	目標は、どのような数または状態ですか。 例: 配布実績100台 学習支援開催実績1回(計24回)	目標達成時期を年月で記載ください 例: 配布2020年10月 学習支援2020年7月
必要に応じて行を追加してください。				
(4)活動	助成を受けて実施する活動を具体的に記載ください。(行が不足する場合には、追行ください)		時期	左側に記載した活動の時期を記載ください 例: 2020年2月 2020年2月~2021年4月

IV.事業実施体制

(1)メンバー構成と各メンバーの役割	本申請事業を行うにあたり、メンバー構成と各メンバーの役割を記載ください。
(2)他団体との連携体制	他団体や企業等、事業を実施する上で想定している連携体制を記載ください。
(3)想定されるリスクと管理体制	事業を実施する際に想定されるリスクとその対策について簡潔に記載下さい(特に、事業実施内で起こりうる感染症拡大リスク等)。

V.関連する主な実績

(1)休職預金以外の助成・補助金活用の有無	①コロナウイルス感染症に係る事業			
本申請事業について、コロナウイルス感染症に係る助成金や寄付等を受け活動している(予定も含む)	有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	有の場合 その詳細	
本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金(ふるさと納税を財源とする資金提供を含む)を受けていない。	無 <input type="checkbox"/>	※有の場合、選定の対象外となります(公募要領:助成方針参照)		
(2)申請事業に関連する調査研究、連携の実績	申請事業の社会課題に関連した調査研究、連携(企業、団体、市民等)等の実績について簡潔に記載ください。			